

## 事業実施と生活交通確保維持改善計画との関連について

令和 年 月 日

協議会名：	佐渡市地域公共交通活性化協議会
評価対象事業名：	地域間幹線系統確保維持国庫補助金
地域の交通の目指す姿 (事業実施の目的・必要性)	幹線(本線)は、旧両津市から旧相川町の拠点間を運行し、市民の通勤通学、買い物、通院等の日常生活の活動だけではなく、観光、ビジネス等島外からの来訪者を含めた多様な目的での移動を担っている。佐渡汽船両津港では、佐渡汽船に加えて他の路線バス等と接続し、佐渡病院や佐和田バスステーションといった地域の主要拠点を經由しており、市内の公共交通ネットワークを構築する上で特に重要な役割を担っている。